

# ふくい街角景気速報

(令和3年2月分)

調査期間 令和3年2月10日～24日 (回答率：90%)

## 概況

景気の現状判断DIは40.8となり、前月と比べ7.2ポイント上昇した。

景気の先行き判断DIは53.6となり、前月と比べ14.2ポイント上昇した。

■景気の現状判断DI 40.8 (前月比 +7.2)

- 家計動向関連では、前月に比べ 1.8ポイント上昇した。
- 企業動向関連では、前月に比べ 9.9ポイント上昇した。
- 雇用関連では、前月に比べ 20.4ポイント上昇した。

(意見の主な内容)

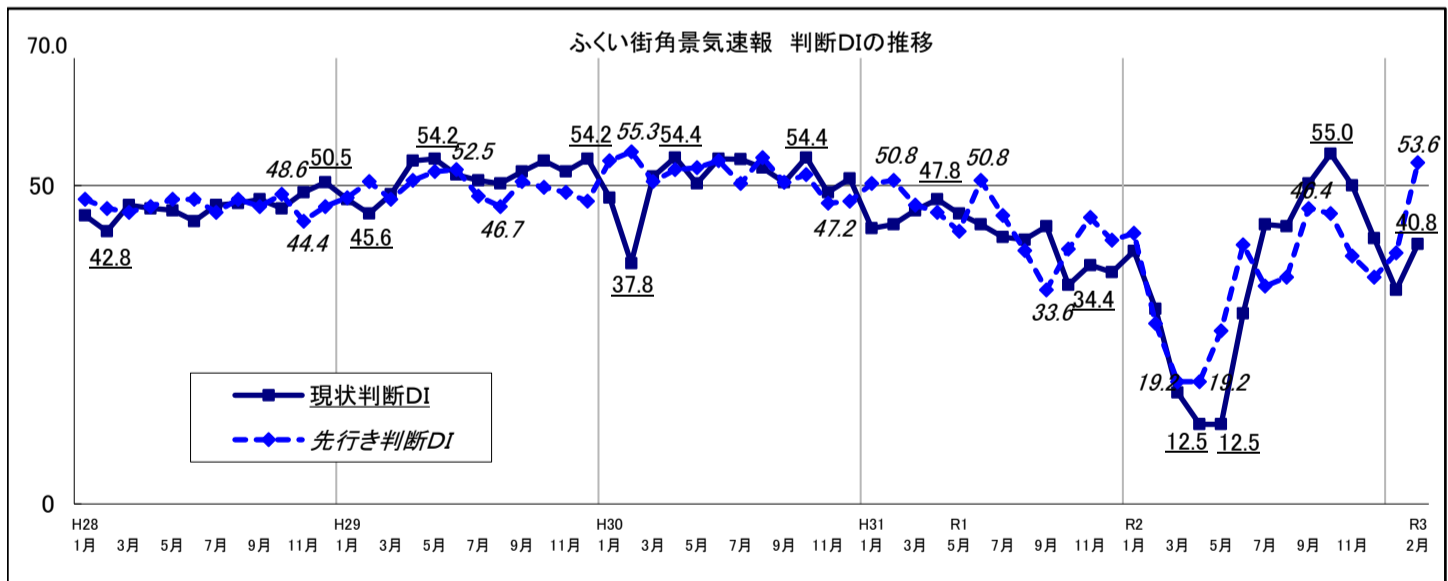
- 県が行っているふく割の効果で売上が上がったと考えられる。(眼鏡)
- 新規事業分野への進出等の取組や事業再編、規模の拡大等、思い切った事業再構築に意欲的な中小企業に動きが出ている。(金融機関)

■景気の先行き判断DI 53.6 (前月比 +14.2)

- 家計動向関連では、前月に比べ 13.7ポイント上昇した。
- 企業動向関連では、前月に比べ 12.7ポイント上昇した。
- 雇用関連では、前月に比べ 20.4ポイント上昇した。

(意見の主な内容)

- 緊急事態宣言が解除され、ワクチンによる不安感の解消もあり、心理的にも活動的になってくる。(観光物産店)
- 見積依頼が多く、受注残も増えてきている。(建設業)



### <目次>

調査の概要	1 P
1. 景気の現状判断DI	2 P
2. 景気の先行き判断DI	2 P
3. 判断理由	(1) 景気の現状判断の理由 3 P
	(2) 景気の先行き判断の理由 4 P
4. 参考	(1) 調査対象の構成 5 P
	(2) 調査票 6 P

## 調査の概要

### 1. 調査の目的

県内景気の動向や各業種の状況をより迅速に把握し、景気判断の基礎資料とする。

### 2. 調査の実施概要

#### (1) 調査の範囲

県内を福井地区、坂井地区、奥越地区、丹南地区、嶺南地区の5地区に分け、各地区で働くさまざまな業種の方、100名を調査客体とする。

地域別・分野別の客体数

地区	対象地域	調査客体数			
		合計	家計動向	企業動向	雇用情勢
福井	福井市	48	26	17	5
坂井	坂井市、あわら市	9	6	3	0
奥越	大野市、勝山市	10	5	3	2
丹南	鯖江市、越前市とその周辺部	14	4	8	2
嶺南	敦賀市、小浜市とその周辺部	19	10	5	4
計		100	51	36	13

#### (2) 調査事項

- ① 3か月前と比べた景気の現状判断とその理由
- ② 2～3か月後の景気の先行き判断とその理由

#### (3) 調査期日等

毎月中旬～下旬に調査実施し、月末～翌月初旬に公表。

### 3. DI値の算出方法

5段階の判断にそれぞれ以下の点数を与え、これらに各判断の構成比(%)を乗じて、DI値を算出する。

評価	良くなっている	やや良くなっている	変わらない	やや悪くなっている	悪くなっている
点数	1	0.75	0.5	0.25	0

### 4. DI値について

DI値が50の場合は横ばいを示し、0に近づくほど悪化傾向、100に近づくほど好転傾向であることを示す。

0 ←                      50                      →                      100  
 悪くなっている                      変わらない                      良くなっている

## 1. 景気の現状判断DI

### ○県全体の現状判断DI

(DI)	年 月	R2 9	10	11	12	R3 1	2	(前月差)
合計		50.3	55.0	50.0	41.7	33.6	40.8	+7.2
家計動向関連		46.1	55.0	46.7	40.2	29.9	31.7	+1.8
小売		40.5	53.2	44.4	42.2	31.3	34.7	+3.4
飲食		37.5	41.7	41.7	50.0	41.7	41.7	+0.0
サービス		62.5	63.6	54.5	33.3	22.7	20.5	▲2.2
企業動向関連		58.3	55.3	53.8	43.0	38.6	48.5	+9.9
製造業		55.4	53.3	52.2	43.2	35.9	44.8	+8.9
非製造業		65.0	60.0	57.5	42.5	45.0	57.5	+12.5
雇用関連		43.8	54.2	52.1	43.8	34.1	54.5	+20.4

### ○回答別構成比

	年 月	R2 9	10	11	12	R3 1	2	(前月差)
良くなっている		0.0%	3.3%	2.2%	1.1%	2.2%	6.7%	+4.5
やや良くなっている		34.4%	36.7%	28.9%	17.8%	8.9%	11.1%	+2.2
変わらない		40.0%	40.0%	41.1%	40.0%	33.3%	40.0%	+6.7
やや悪くなっている		17.8%	16.7%	22.2%	28.9%	32.2%	23.3%	▲8.9
悪くなっている		7.8%	3.3%	5.6%	12.2%	23.3%	18.9%	▲4.4

## 2. 景気の先行き判断DI

### ○県全体の先行き判断DI

(DI)	年 月	R2 9	10	11	12	R3 1	2	(前月差)
合計		46.4	45.6	38.9	35.6	39.4	53.6	+14.2
家計動向関連		48.9	44.4	35.0	31.5	40.2	53.9	+13.7
小売		47.4	42.7	37.1	30.5	41.4	47.6	+6.2
飲食		50.0	50.0	50.0	37.5	41.7	66.7	+25.0
サービス		52.1	47.7	25.0	33.3	36.4	68.2	+31.8
企業動向関連		44.7	47.0	43.9	41.4	40.2	52.9	+12.7
製造業		43.5	44.6	41.3	36.4	35.9	55.2	+19.3
非製造業		47.5	52.5	50.0	52.5	50.0	47.5	▲2.5
雇用関連		41.7	45.8	39.6	35.4	34.1	54.5	+20.4

### ○回答別構成比

	年 月	R2 9	10	11	12	R3 1	2	(前月差)
良くなる		1.1%	1.1%	3.3%	2.2%	2.2%	2.2%	+0.0
やや良くなる		6.7%	17.8%	10.0%	6.7%	12.2%	34.4%	+22.2
変わらない		43.3%	54.4%	58.9%	44.4%	40.0%	44.4%	+4.4
やや悪くなる		31.1%	18.9%	21.1%	37.8%	32.2%	13.3%	▲18.9
悪くなる		17.8%	7.8%	6.7%	8.9%	13.3%	5.6%	▲7.7

### 3. 判断理由

#### (1) 景気の現状判断の理由

現状	分野	地区	業種	理由	
①良くなっている	家計 動向	嶺南	百貨店、ショッピング センター	競合店の改装に伴う閉店により良くなっている。	
	企業 動向	福井	眼鏡	1月上旬の大雪が落ち着いた1月下旬頃から売上が向上し、その後の2月期としては過去最高で、月目標を上回る売上となった。県が行っているふく割の効果で売上が上がったと考えられる。	
②やや良くなっている	家計 動向	福井	スーパー	ふく割の利用者が徐々に伸びてきており、客単価向上に貢献している。	
	企業 動向	坂井	一般機械	主要取引先以外からも徐々に受注が増えている。	
		福井	化学・プラスチック	引き続き新型コロナウイルスの影響は大きいものの、受注・販売ともに厳しい状況からやや明るさも見えてきており、特に自動車関連部材が上向いてきている。	
		福井	運輸	昨年の水準にまでは至っていないが、少しずつ売上が回復している。	
③変わらない	家計 動向	丹南	小売店	ふく割の利用により、若干客単価が上がった。	
		福井	小売店	まだ新型コロナウイルスの感染による景気の不況感があり、消費行動が控えられている。	
		福井	百貨店、ショッピング センター	百貨店の得意とするオケージョン(式典・イベント)の開催が自粛継続のなか、仕事着を含めたONスタイルを新調する傾向が出ず低調だが、改装前のクリアランスセールは好調に推移している。	
		福井	レストラン	雪と新型コロナウイルスの影響で、来店してくれるお客は少ないが、お持ち帰りのピザや自家焙煎珈琲などの売上が良く、トータルで変わりなく推移している。	
		福井	自動車販売・整備	産業会館で開催したイベントでは、来場者数は前年を上回ったが受注実績は前年を下回った。この時期は自動車販売の繁忙期だが、受注が伸びていないので景気が上向いている印象はない。	
	企業 動向	丹南	眼鏡	人の動きに制限がある以上、景気回復は望めない。	
		福井	一般機械	商談は増加しつつあるが、まだ受注につながらない。	
		福井	金融機関	ポスト・ウィズコロナ時代の経済社会の変化に対応するため、新規事業分野への進出等の取組や事業再編、規模の拡大等、思い切った事業再構築に意欲的な中小企業に動きが出ている。	
		雇用	丹南	労働相談員	労働相談の内容でコロナ関連の件数は少なくなってきたが、内容自体に大きな変化はない。
			福井	ジョブカフェ担当者	県内の有効求人倍率は上昇傾向だが、求人は増えておらず、求職者が将来を不安視して転職を控えていると想定される。就職決定率は昨年度と比べ低く、雇用情勢に回復感を感じられない。
④やや悪くなっている	家計 動向	坂井	小売店	新型コロナウイルス、積雪により来客数が激減している。	
		福井	百貨店、ショッピング センター	新型コロナウイルスの影響で、必要なもの以外の購入は控えておりインテリア家庭用品は9月～11月と比べ下降傾向だが、株価の安定・上昇から美術工芸品等の高額商品は回復傾向にある。	
		坂井	スーパー	12月の新型コロナウイルスの第3波、GoToトラベルの停止までは外出も活発であったが、その後は自粛ムードで消費活動が減少している。	
		福井	大型小売店	売上が3ヶ月前より減っている。	
	企業 動向	丹南	伝統工芸	注文が減少している。	
		福井	石油関連製品 販売	原油価格の高騰と円安による仕入価格の上昇からやや悪くなっている。	
⑤悪くなっている	家計 動向	福井	商店街	コロナ禍の来場の問題に加えて、駅前の再開発工事の関係で通行規制もあり、買い物をする環境が大きくマイナスとなって売上にも影響が生じている。	
		嶺南	商店街	飲食店や物販店等の消費の落ち込みは依然として回復基調ではなく、我慢の日々が続いている。ワクチン接種が始まったとはいえ、以前のように回復するには相当の時間が必要だと思う。	
		福井	ビジネスホテル	首都圏、関西圏を中心とした緊急事態宣言発令により、これまで堅調であったビジネスユースが止まってしまった。また、県内の大雪により地元客の交流も止まり非常に厳しい状況にある。	
		福井	旅行代理店	緊急事態宣言、GoToトラベルの停止延長で新規受注は伸びず、むしろ取消も発生している。	
	企業 動向	丹南	食料品製造	積雪による顧客の減少、団体での会食の自粛から悪くなっている。	

(2) 景気の先行き判断の理由

現状	分野	地区	業種	理由
①良くなる	家計 家計 動向	福井	観光物産店	緊急事態宣言が解除され、ワクチンによる不安感の解消もあり、心理的にも活動的になってくる。
②やや良くなる	家計 家計 動向	坂井	小売店	観光客の動きも多少活発になると考えている。
		丹南	百貨店、ショッピングセンター	新型コロナウイルスの感染者が減少傾向で、一部でワクチン接種も始まったこともあり、今までより落ち着いた状態になることで、購買行動が活発になると予測している。
		福井	自動車販売・整備	2月後半から3月に関しては駆け込み需要から若干回復するものと思っている。
		福井	旅行代理店	GoToトラベル事業の再開やワクチン接種が進み、旅行需要が戻ると期待したい。
	企業 企業 動向	丹南	食料品製造	新型コロナウイルスの影響に左右されるが、GW等あり、天候が良くなることも踏まえ、外食する人が増えると思う。
		丹南	建設業	見積依頼が多く、受注残も増えてきている。
		福井	不動産	新型コロナウイルスも落ち着き、ワクチン接種の報道を受け、明るい兆しが見えてきたため顧客の購買意欲が上昇してくると思う。
雇用	嶺南	学校就職担当者	新型コロナウイルスの感染拡大が首都圏や関西での緊急事態宣言により、減少傾向にあることから企業の採用状況は良くなっていると推測される。	
③変わらない	家計 家計 動向	福井	小売店	暖かくなるにつれて、例年なら売上が伸びてくるが今年はあまり期待できないと考えている。新型コロナウイルスがある程度抑えられているので、これ以上拡大しなければ、大きく悪くなることはない予想している。
		福井	百貨店、ショッピングセンター	ワクチン接種等の感染対策が進めば良くなっていくと思うが、時間がかかると思われる。
		福井	大型小売店	まだ今の状態が続くと思う。一般向けにワクチンが広がるのを期待している。
		坂井	観光・レジャー施設	新型コロナウイルスの感染拡大が収まり、緊急事態宣言が解除され、ワクチン接種が広がるまで良くはならない。
	企業 企業 動向	坂井	繊維	動きの良い商材も出てきているが、全般的に弱い。
		福井	繊維	新型コロナウイルスの感染者が減って、人が動き出すようにならないと回復しないと思う。
		福井	化学・プラスチック	回復の兆しは出てきているが、まだ当分は予断を許さない状況が続くと予想される。本格的な回復にはかなりの時間を要すると思われる。
		福井	IT関連	当面の受注見通しを基に変わらないと思う。
	雇用	嶺南	ジョブカフェ担当者	求職者として徐々に高齢者は増加傾向にあるが、若年層の動きは少なく、新型コロナウイルスの環境下における将来の雇用情勢を不安視し、転職を控える傾向にある。
	④やや悪くなる	家計 家計 動向	福井	百貨店、ショッピングセンター
嶺南			百貨店、ショッピングセンター	競合店が改装OPENするためやや悪くなる。
奥越			百貨店、ショッピングセンター	新型コロナウイルスの感染者が出れば急落するし、そうでなくても年配者の出歩く頻度が減ったため、お客の買物回数が減っていると感じる。このまま続けば、地域密着で営業しているお店は苦しくなると思われる。
企業 企業 動向		坂井	IT関連	今後の受注見込等からやや悪くなると思う。
雇用		福井	人材派遣会社	4月からの新卒者採用により、派遣の契約終了が発生する。
⑤悪くなる	家計 家計 動向	福井	商店街	西武新館の閉鎖等ますます環境の変化で来店、来場の減少が予想される。今はできる対策を行っているが依然として厳しい。
	企業 企業 動向	嶺南	コンクリート製品	新幹線工事がほぼ終了し、公共事業も減少している。

#### 4. 参 考

##### (1) 調査対象の構成

調査対象		人数
<b>家計動向関連</b>		51
<b>商店街、小売店</b>		
	商店街関係者	5
	小売店経営者・従業員	7
<b>百貨店、SC等</b>		
	店長・売場主任	10
<b>スーパー</b>		
	店長・従業員	6
<b>家電販売店</b>		
	経営者・店長・従業員	2
<b>コンビニエンスストア</b>		
	店長	2
<b>ドライブイン等</b>		
	経営者・スタッフ	3
<b>飲食関連</b>		
	レストラン等経営者・店長・スタッフ	3
	居酒屋等経営者・店長・スタッフ	1
<b>その他サービス関連</b>		
	サービス業経営者・従業員	4
<b>観光関係</b>		
	旅館関係者	2
	ビジネスホテル関係者	2
	観光・レジャー施設関係者	1
	旅行代理店経営者・従業員等	2
	タクシー運転手	1
<b>企業動向関連</b>		36
<b>製造業経営者・従業員</b>		
	繊維工業	4
	眼鏡工業	3
	一般機械工業	3
	電気機械工業	3
	化学・プラスチック工業	3
	鉄鋼業	2
	伝統工芸	2
	商社	2
	食料品製造業	2
	その他製造関連	2
<b>非製造業経営者・従業員</b>		
	IT関連	2
	金融機関	2
	建設・不動産	3
	運輸	3
<b>雇用関連</b>		13
	自治体労働政策担当課	2
	労働相談員	2
	学校就職担当者	4
	ジョブカフェ担当者	2
	人材派遣会社	1
	就職情報誌編集者	2
計		100

## 4. 参 考

### (2) 調査票

あなたの日々の仕事や仕事を通じて接するお客様の様子から分かる、あなたの身の回りの景気の状態についてご回答ください。

(企業・団体名および記入者氏名)

---

#### 【質問1】

景気が上向きか下向きか、どちらの方向に向かっているかの質問です。  
今月のあなたの身の回りの景気は、3か月前と比べて良くなっていると思いますか、悪くなっていると思いますか。  
次の5つの中から、お選びください。

- ①良くなっている    ②やや良くなっている    ③変わらない  
④やや悪くなっている    ⑤悪くなっている

#### 【質問2】

質問1でそのように回答した理由を教えてください。

自由回答（あなたの仕事に関してコメントをお願いします。）

#### 【質問3】

将来の景気についての質問です。今後2～3か月先のあなたの身の回りの景気は、今月より良くなると思いますか、悪くなると思いますか。  
次の5つの中から、お選びください。

- ①良くなる    ②やや良くなる    ③変わらない    ④やや悪くなる    ⑤悪くなる

#### 【質問4】

質問3でそのように回答した理由を教えてください。

自由回答（あなたの仕事に関してコメントをお願いします。）

本書の内容についての質問は、下記にお問い合わせください。

福井市大手3丁目17-1

福井県産業労働部産業政策課経済戦略グループ

TEL 0776-20-0364 (ダイヤルイン)